

令和6年度予算編成に向けて

「安心・安全で活力にあふれた、誰もが生き生き生活・活躍できる共生のまち」を目指して

防災・減災対策

- 1 浸水対策や避難の円滑化など、ハード・ソフト両面から総合的な対策を進める

少子化・人口減少対策

- 2 雇用創出や子育て支援の取組、将来的な人口減少に適応する取組み

地域経済の活性化

- 3 地域産業振興やにぎわいの創出、将来を見据えた新たな開発

デジタル化・DXの推進

- 4 行政サービスを含めた各分野のデジタル化・DX

厳しさを増す財政状況

経常収支比率は
中核市平均値を上回る

94.7%
(R4年度)

R3年度中核市平均
88.7%

社会保障関係経費は
10年前の約1.5倍に

319億 → **476億**
(H24年度) (R4年度)

財政調整基金は災害で減少

75億 → **33億**
(R4年度) (R5年度見込み)

地方債借入額は災害で増加

69億 → **162億**
(R4年度) (R5年度見込み)

住民ニーズの変化を的確に把握しながら事業を見直し、持続可能な財政運営に努める